

2020年7月28日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## OutSystems によるローコード開発の利便性を強化 グレースシティ社の「SpreadJS for OutSystems」で表計算をスピーディーに実現

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、ローコード開発基盤 OutSystems 上で表計算機能を実現する、グレースシティ株式会社(代表取締役社長:馬場 直行、宮城県仙台市)のソフトウェア「SpreadJS for OutSystems」を本日から提供開始します。価格は年間 120 万円(税抜)からで、OutSystems とともに展開し、3 年間で 3 億円の売上を目指します。

近年、短期間でユーザが使いやすいシステムを構築する手法として、設計しながら開発するアジャイル開発が普及しています。国内ではシステムで表計算ソフトを活用している企業も多く、社内のアプリケーションに表計算ソフトと同等の機能実装が求められるケースもあります。

SpreadJS for OutSystems は、最小限のコーディングでアプリケーション開発を実現するローコード開発基盤 OutSystems 上で、一般的な表計算ソフトと同等の外観や操作性を実現するソフトウェアモジュールです。データのフィルタリングや 450 以上の表計算関数、書式設定などについて、一般的な表計算ソフトと同等の機能を備えており、アジャイルでスプレッドシートを埋め込んだアプリケーションの開発やデータベースと連携したスプレッドシートなどを OutSystems とシームレスに連携し開発することができます。

CTC は、2015 年から OutSystems の日本での取り扱いを開始し、積極的にアジャイル開発や DevOps に取り組んでいます。また、OutSystems を活用できる環境を備えたアジャイル開発専用スペース「アジャイルオフィス」も開設し、アプリケーションビジネスの拡充に努めています。

CTC は今後も、アジャイル開発でのサービスやオプションの拡充に努め、お客様の業務の効率化やデジタルトランスフォーメーションに貢献していきます。

今回のプレスリリースにあたり、以下のコメントをいただいています。

OutSystems ジャパン株式会社は、CTC による「SpreadJS for OutSystems」の販売開始を歓迎いたします。

日本国内で様々なデジタルトランスフォーメーションの施策が実現される中、「表計算」は幅広く求められている機能です。「SpreadJS for OutSystems」は、OutSystems のローコードアプリ開発プラットフォームに表計算機能を追加することによって、さらに多くのお客様に付加価値を提供できるものと確信しております。

今後、CTC、グレープシティ社と連携し、日本市場の開発環境を向上していくことを期待しております。

OutSystems ジャパン株式会社  
代表取締役社長 アーノルド・コンセンコ

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)